

山行報告書

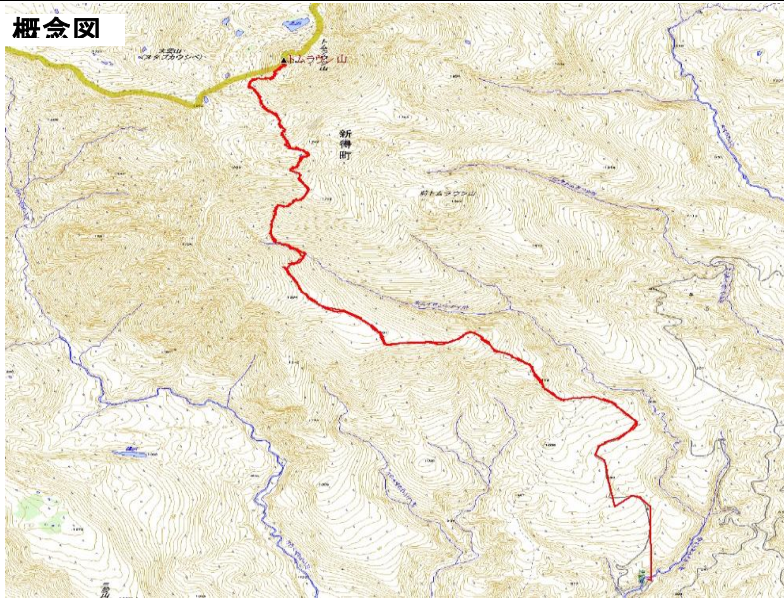
報告書作成

中根

山名 [山域]	十勝山脈、トムラウシ岳	目的と方法	トムラウシ岳登頂
登山期間	2012年7月7日	山行形態	避難小屋泊を日帰りに変更
メンバー	OAC会員2名		

行動記録 7月7日4時短縮コース登山口発—4時25分トムラウシ温泉口からのコースと合流—5時15分カムイ天上一6時50分コマドリ沢合流—7時45分前トム平—9時10分キャンプ場—9時35分トムラウシ岳頂上、55分発—11時25分前トム平—12時コマドリ沢分岐—13時20分カムイ天上一14時合流点—14時25分短縮コース登山口 登り5時間35分、下り4時間30分、合計約10時間 天気 朝小雨 直ぐに曇り時々晴れ

概念図



日誌 当初はヒサゴ沼避難小屋泊の1泊2日を考えていたが、6日午後の天気予報が優れないので、7日日帰りに変更した。結果的には6日午後雨が強く降り、7日日帰り登山にしたのが、正解でした。

昨日遅くここに着いたので6日は疲れを取るべく、東大雪荘の温泉で寛いだ。そして短縮コースの登山口にテントを設営1泊したが、他の方はすべて車泊、ヒグマの恐怖を感じながらの1泊でした。

朝3時起床したが小雨、そして4時に歩き出す。幸い直ぐに雨は止み1日降られずに済んだ。途中コマドリ沢を越すと比較的長い雪渓が有るが、アイゼンを必要としない。そして途中十勝岳が姿を見せた。

南沼周辺はロックガーデンが広がりここも高山植物の宝庫だ、またテント場には2張りのテントしかなかった、日帰り登山が多いようだ。

頂上には9時30分頃到着し当初予定していた避難小屋方向を望むが余り視界が利かない、しかし北沼は確認できた。

日帰りなので早々に下山に入る、そして順調に高度を下げ14時30分頃、登山口に着いた。

感想 2日間晴天が続きそうになかったのが、日帰りにして、登頂を果たしたが、トムラウシ岳は遠くから眺めても、登っても良い山である、特に南沼周辺の景観と高山植物は見ごたえがある。